

学籍番号: 06ki

氏名

## 2i 実験報告書第2週分の自己点検シート

2007年11月29日 i科 高橋時市郎

以下の点検項目の中、もしくは表の該当箇所にチェック(レ)を入れて、報告書を正しく書いたかどうか、自己点検せよ。

### 書式・体裁について

- 表紙の科目名を「情報メディア基礎実験 (G:レンダリング第1週)」としたか。
- 十分報告書を推敲したか。
- 文体が「である」調に統一されているか。「です・ます」調が混在していないか。
- 右端が切れて印刷されているか。
- 本文のフォントが統一されているか。
- ページ番号を各ページ下中央に入れたか。
- 図は1から通し番号を付与し、図本体のすぐ下にそのキャプションを書いたか。
- 表も同様に1から通し番号を付与し、表本体のすぐ上にそのキャプションを書いたか。
- 紙は丁寧に扱ったか。シワだらけの報告書になっていないか。

### 文章全体について

- 結論が明確に書かれているか。
- 1つ1つの文が長くないか。

### 実験の概要

- 実験の概要を書いたか。

### 実験日時・場所

- 実験日時・場所を書いたか。

## 課題9

	compile.bat を実行したか。
	compile.bat はエラーなくコンパイルできたか。
	作成したメソッド calcShading のソースコードを掲載したか。余分なコードを記載していないか。
	ソースコードを、読みやすくするため、等幅フォントにしたか。
	hsr1.bat を実行したか。
	hsr1.bat を実行して、陰影処理機能を有する Ray Tracer は正しく動作したか。
	「陰」の部分にハイライト(明るい領域)がないか。あればプログラムは不完全である。
	生成された画像を掲載したか。
	図に通し番号を付与したか。
	図のキャプションは適切か。
	図の番号とキャプションは図のすぐ下を書いたか。
	画像を掲載した WEB の URL を書いたか。
	hsr2.bat を実行したか。
	hsr2.bat を実行した結果、生成された画像がどんな画像であったか、説明したか。
	生成された画像を報告書に載せたか。
	図に通し番号を付与したか。
	図のキャプションは適切か。
	図の番号とキャプションは図のすぐ下を書いたか。
	画像を掲載した WEB の URL を書いたか。
	hsr3.bat を実行したか。
	Hsr3.bat を実行した結果、生成された画像がどんな画像であったか、説明したか。
	生成された画像を報告書に載せたか。
	図に通し番号を付与したか。
	図のキャプションは適切か。
	図の番号とキャプションは図のすぐ下を書いたか。
	画像を掲載した WEB の URL を書いたか。

課題 10

	hsr100.bat ~ hsr500.bat を実行したか。
	実行時間を計測し, 表にまとめたか。
	実行時間の数値は右揃えになっているか。
	実行時間の単位は書かれているか。
	表に通し番号を付与したか。
	表のキャプションは適切か。
	表の番号とキャプションは図のすぐ下を書いたか。
	生成された5つの画像が報告書に記載されているか。
	図に通し番号を付与したか。
	図のキャプションは適切か。
	図の番号とキャプションは図のすぐ下を書いたか。
	画像を掲載した WEB の URL を書いたか。
	増加率を表にまとめてあるか。
	増加率の定義が正しいか。
	数値は右揃えとなっているか。
	有効桁数を決めた理由は何か。
	増加率の平均を求めよ。
	表に通し番号を付与したか。
	表のキャプションは適切か。
	表の番号とキャプションは図のすぐ下を書いたか。

課題 11 Bounding Volume 法

(1)	どのような考えに基づいて Bounding Volume を配置したか, 述べたか。
	Bounding Volume としての直方体(長方形)の配置が図に描かれているか。
	すべての Bounding Volume に記号・番号を付与したか。
	図に通し番号を付与したか。
	図のキャプションは適切か。
	図の番号とキャプションは図のすぐ下を書いたか。
(2)	「任意の光線」の題意を理解していない。
	Bounding Volume の階層的な関係を図に描いたか。
	階層の高さをそろえたか。
	図に通し番号を付与したか。
	図のキャプションは適切か。
(3)	図の番号とキャプションは図のすぐ下を書いたか。
	光線 A と Bounding Volume との交差判定をステップ毎に書いたか。
	ステップ毎に交差判定の対象となる Bounding Volume もしくは物体の番号を書いたか。
(4)	その結果, 交差した Bounding Volume もしくは物体の番号を書いたか。
	光線 B と Bounding Volume との交差判定をステップ毎に書いたか。
	ステップ毎に交差判定の対象となる Bounding Volume もしくは物体の番号を書いたか。
(5)	その結果, 交差した Bounding Volume もしくは物体の番号を書いたか。
	Bounding Volume 法の説明はわかりやすく書いたか。
(6)	Bounding Volume 法を用いると何故高速化されるか, わかりやすく書いたか。

課題 12 空間分割法

(7)	全 voxel に記号・番号を付与したか。どのように付与したか, についても述べよ。
	光線が通過する voxel の個数は何個か, 書いたか。
	付与した記号・番号を用いて, 光線が通過する voxel の順番を書いたか。
(8)	空間分割法で, 実際に行う交差判定をステップ毎に書いたか。
	付与した記号・番号を用いて, その理由が正しく書かれているか。
(9)	光線の向きが逆になったときの交差判定の回数は正しいか。
	ステップ毎に交差判定の対象となる voxel とそれに含まれる物体数を書いたか。
(10)	空間分割法の説明はわかりやすく書いたか。
(11)	空間分割法を用いると何故高速化されるか, わかりやすく書いたか。

課題 13 メソッド相互の関係図

	全メソッドの相互関係を書いたか。
	メソッド相互の参照関係が読みやすく書かれているか。